

平成19年度 岡谷市社会福祉大会 開催

8月4日（土）カノラホールにおいて「みんなで築くみんなの福祉、みんなの未来（あした）」を主テーマに岡谷市社会福祉大会が開催されました。

式典の部は、永年、福祉事業に貢献された方々に表彰状、多額の寄付金・遺志金・善意の品物をいただいた方々に感謝状が贈呈されました。

第2部は石井めぐみさんを講師に迎え、「もっと多くの人に知って欲しい！やさしい街 やさしい人」と題して実体験を踏まえた講演をしていただきました。



リフレッシュタイムは、「^{えみ}笑美の会」のみなさんの手話ダンス「愛するときは今」「小さな世界」を発表していただきました。「小さな世界」は、会場のみなさんも一緒に手を動かしていました。



市民憲章

岡谷北部中学校3年生の吉田智咲さんの前文朗読に続き、参加者全員で市民憲章の唱和を行いました。

平成19年度 岡谷市社会福祉大会 実践申し合わせ事項

- 1 市民総参加で支えあいの地域づくりを推進し、みんなが安心して暮らせる福祉のまちづくりにつとめましょう。
- 1 誰もが、気軽に参加できるボランティア活動の輪を広げましょう。
- 1 共助の精神を醸成し、思いやりの心を育てる福祉教育を推進しましょう。
- 1 家庭、学校、地域等が協働し、思いやりの心を育てる福祉教育を推進しましょう。
- 1 社会全体で地域の子育て支援を推進しましょう。
- 1 共同募金運動に協力し、助け合いの輪を広げましょう。

「社協だよりゆめ」は共同募金の配分金で印刷されています

No.100

主な内容

CONTENTS

- ・ 社会福祉大会 開催……………16
- ・ 社会福祉事業特別功労者・講演……………17
- ・ 結婚相談所から ほか……………19

みんなの福祉
あした
みんなの未来
みんなで築く

発行・編集

岡谷市社会福祉協議会
〒394-0081
岡谷市長地権現町
四丁目11番50号

☎ 24-2121

☎ 24-3555

ホームページアドレス

<http://www.okaya-shakyo.or.jp>

メールアドレス

info@okaya-shakyo.or.jp

福祉事業に貢献された個人・団体に表彰状・感謝状



◇社会福祉事業特別功労者

西村理平様 宮澤智子様 越山公夫様
 濱晴子様 宮坂憲治様 増澤善平様
 宮坂久子様 小口東子様 宮坂弘子様
 三井富士子様 山岡敏男様 片倉純子様
 鈴木多畿様 清水文子様 佐藤克彦様
 高木美彰様 國原節子様 今井京一様
 宮坂徳子様 宇治昌彦様

◇褒賞（個人）

荻須源教様 百瀬千博様 武居浩明様
 上田時夫様 宮澤良豪様 鮎澤茂人様
 川窪照昭様 久保村尚示様 濱芳文様
 浜林十様 平井武志様 花岡俊樹様
 宮坂敏子様 今井和子様

◇褒賞（団体）

つたの会様 岡谷市内郵便局様

◇福祉基金感謝状（遺志金）

堀 順一様 伊藤千治様 金原 修様
 小口槇衛様 山田昌範様 今井蜜子様

中嶋達朗様 林 央様 鮎澤直人様
 山岡忠典様 武井義樹様 今井志ず子様

◇福祉基金感謝状（寄付金）

有限会社美よう室湖畔様
 丸三小池食品株式会社様
 いさりび 伊藤紀安様 東堀星桜会様

◇岡谷市ボランティアセンター

感謝状（物品）

家庭健康管理研究会長野諏訪事務局様
 林公敏様

◇長野県共同募金会

岡谷市支会長感謝状（団体）

岡谷市仏教婦人連合会様
 宗教法人真如苑岡谷支部様
 三沢会計事務所・株式会社F.P.Pライム・
 株式会社システムハート従業員一同様
 ボーイスカウト岡谷第1団様
 ボーイスカウト岡谷第2団様
 帝国ピストンリング労働組合・帝友会・
 TP興産労働組合様

京セラ株式会社長野岡谷工場従業員一同様
 京セラキンセキ株式会社

岡谷事業所従業員一同様

京セラエルコ株式会社

岡谷事業所従業員一同様

◇退職職員感謝状

和田由子様 中屋志奈子様

講演

もつと多くの人に知って欲しい！
 やさしい街 やさしい人



石井めぐみ氏

（講演内容抜粋）

（誕生）

優斗は、平成3年2月6日に
 難産の末、生まれました。しか
 し、出産の喜びもつかの間、産声も聞けず、顔も
 見ぬまま、優斗は東京の国立小児病院に救急車で
 運ばれていきました。

一週間後、新生児集中治療室で会えた優斗は、
 50センチにも満たない体中に、チューブやコード
 がたくさん付いていました。先生には、「脳の細胞
 の9割以上が死んでしまっている。このまま命が
 つながっても、重い障害がのこることは覚悟して
 下さい」と言われました。重い障害の意味もわか
 らないまま、優斗の握った右掌の小さな隙間に手
 をいれてさわった時、その温かさに「ああ、これ
 が私の赤ちゃんなんだ」と実感がこみあげた。

「せっかく助かった命なのだから、
 母親として、なにかしてあげたい」

優斗は自分で呼吸することが出来ないほど重い
 障害をもって生まれてきました。本屋さんの障害
 者のコーナーの中に、「どんなに重い障害を持って
 いても、小さいときから訓練すると、健常児にな

「社協だよりゆめ」は共同募金の配分金で印刷されています

る。ましてや天才児になることもある。」と書かれた本がありました。たとえ一冊でも母親は希望を持ってしまおうのです。

毎日、病院で視覚・聴覚等を刺激したり、できる事をやり続けました。ある日、人工呼吸器をはずせるようになり、自分で呼吸を始めると「この調子で訓練すれば、優斗は健常児になるんだ。」「もっと専門的な訓練を受けさせたい。」と、思いはますます強くなりました。2か月後やっと退院しましたが、ミルクは飲めないのです、鼻からチューブを付けたままですし、唾や痰を出すことや、体温調節も出来ません。眠ると体温が下がるので、30分おきに体温を測る毎日でした。そして、九州、神戸、大阪、群馬などの病院や学校、施設で、毎日、訓練、訓練……という生活を始めたんです。確かに訓練をやっているときできないことが少しずつ、出来るようになり、先生たちが驚くほど、優斗は成長しました。ところが、優斗が1歳を過ぎた頃突然、体の状態が悪くなり、病院で診察を受けたが、何の病気が分からないう。「お母さん、なにか赤ちゃんにストレスのかることはないですか」と、聞かれ、はっと思った。あたりまえですよ。訓練、訓練、ストレスがかからないわけがない。赤ちゃんはお母さんの笑顔の中で育つもの。でも、私は鬼のような顔をして、ちいさな障害の子どもに接していた。優斗はそれが嫌だったのでしょう。「楽しく生きたいよ。」自分の体を悪くして、私に訴えたのです。その時、私は、障害が治るかもしれない優斗を愛していたことに、ようやく気が付きました。「障害をもったまま、障害が

治らなくても良い、健常児にならなくても良い。障害が重いからこそ、1日でも多く楽しい生活をさせてあげよう。」そう思うようになりました。

「もっと多くの人に知ってほしい」

もっとたくさんの人に、障害者の事、その家族のことを知ってもらいたいと思ひ、実現したのが、2時間のドキュメンタリー。「ゆつぴいの絆創膏」という番組。

障害児は、重い障害、病気を持って生きるからこそ、がんばって、がんばって生きてくれる。できなかったことができる喜びを親に与えてくれる、本当にかわいい子どもたちです。「障害を持って生まれたきた以上この子に明るい未来はない……」「一生つらい思いをして生きていくならいつそ今……」と悲観する親にも障害児を育てる楽しさ喜びを知ってほしい。しあわせ、不幸は、一人ひとりがどう生きるか、自分自身で決められる。絶対幸せになりたいと思えば、幸せになれる。どんな状況でも、必ず幸せになることを番組で感じて欲しかったのです。

2時間の番組を見ただけで、気持ち之急に入れ替わった訳ではないが確かに反響はありました。人間は困っている人がいたら助けてあげるとか、もともと優しい心を持っているのに、実際には知らない人に声を掛ける事や、重い障害者に街で出会うと、気を使いすぎて目を合わせられない人も多いかもしれません。助けてほしいと思っている側も勇気が無いので、お互いにコミュニケーションが成立しないの

です。

今後、街で困っていそうな人がいたら、ほんの一瞬间で良いです。立ち止まって目を合わせてみて下さい。「すみません」と声をかけられる。「きつと誰かが助けてくれるはずだ」と期待することができたら、障害者が街に出て行くようになる。街の中は変わってくる。いろんな立場の人が一緒に住んでいて当たり前なのです。

「伝えてほしい 命の大切さ」

具合が悪くなると、病院でつらい処置を受けないといけない優斗を見るたびに、この子は生まれてきて良かったと、思ってくれているのだろうか、常に自問していました。

平成11年9月9日、先生が、「残念だけど……」と首を振られた。その後6時間、「がんばって」と声を掛けるたびに、私を探して何度も目を開ける優斗の姿をみたら、「生まれてきてよかったと思っっているからこそ、最後まで生きて、自分の命を守ろうとしていく」と確信が持てました。優斗は亡くなるまでさえ、多くの人に力を与え、命の大切さを教えてくれました。

岡谷市のみなさん一人ひとりが、「命の大切さ」を言葉にして伝えてください、社会、障害者について今までよりも興味、関心を増し、みなさん自身の手で、もっと素敵なやさしい街にしていってください。

結婚相談所から

～貴方との出会いを 待っている方がいます～

結婚相談所には、男性43人女性20人が登録されています。
お付き合いのきっかけとなりますように、今回は登録されて
いる方の中から女性を紹介します。

問合せ：市社協 Tel24-2121

女性 会員No.1

居住地 岡谷市
年齢 37歳
身長 154cm
体重 61kg
職業 フリーター
学歴 高校卒
趣味 茶道
・優しい人希望

女性 会員No.4

居住地 諏訪市
年齢 35歳
身長 156cm
体重 90kg
学歴 短期大学卒
趣味 ボウリング
・優しい、
まじめな人希望

女性 会員No.14

居住地 岡谷市
年齢 28歳
身長 154cm
体重 45kg
職業 医院勤務
学歴 専門学校卒
趣味 ドライブ
・優しい人希望

女性 会員No.15

居住地 岡谷市
年齢 33歳
職業 会社員
学歴 専門学校卒
趣味 映画鑑賞
スノーボード
・優しく、明るい人希望

障害者作品展・即売会

岡谷市身体障害者福祉協会・手をつなぐ親の会・こだま教室・革細工の会・諏訪湖畔病院グリーンハウス・
ひだまりの家・希望の里つばさが障害者の自立と社会参加のために作った作品を展示し販売も行ないます。

日時：9月7日(金) 正午～午後5時
8日(土) 午前10時～午後5時
9日(日) 午前10時～午後3時

場所：おかや総合福祉センター（諏訪湖ハイツ） ロビー

大勢のみなさんのご来場を
お待ちしております。ご協力
よろしくお願いします。

ぶどう狩り 参加者募集!!

障害を持った方と地域のみなさんとのふれあいの中からお互いの理解を深め、障害者の社会参加をすすめるた
めに「ふれあいの集い」を開催します。

主催 岡谷市障害者福祉推進実行委員会
日時 9月29日(土) 午前9時30分～午後2時
集合 9時30分 市役所イベント広場
場所 土田園(塩尻市)
参加費 1,000円

参加条件 ふれあいの集いの趣旨に賛同される方

申込み方法 参加費を添えて市社協へお申し込みください *定員になり次第締め切ります

申込み開始 9月10日(月) 午前8時30分～

申込み場所 岡谷市社会福祉協議会(諏訪湖ハイツ) ☎24-2121 ☎24-3555



「社協だよりゆめ」は共同募金の配分金で印刷されています